



発行 宮崎県立高鍋高等学校 同窓会
宮崎県児湯郡高鍋町 大字北高鍋4262
TEL 0983・23・0005
FAX 0983・23・5096
URL http://www.narumigaoka.jp/

同窓生の皆様へ



高鍋高等学校同窓会「鳴海ヶ丘会」会長 岩切 正司

宮崎県立高鍋高等学校同窓会「鳴海ヶ丘会」の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また日頃より、同窓会活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が広まり二年が経ちましたが未だ世界的に大変な状況になつています。そのような中で、皆様におかれましては、仕事や生活等において、多大なご苦労があるのではないかと拝察いたします。少しでも早く以前の生活に戻れるよう、一人ひとりがしっかりとした感染症対策を心がけることがさらに重要となつてまいりました。

毎年恒例であり最大の行事である高鍋高校OB祭は、平成10年卒業の皆様を担当していただき、藤原一信実行委員長を中心に、様々な企画を検討し着々と準備を進めてこられたのでありますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止を余儀なくされました。

時を経て、それぞれが歩んできた経験を活かし、一致団結して取り組むOB祭が開催できなかつたことは、担当学年の皆様方の事を考えますと胸が痛い思いであります。しかしながら彼らは「笑む」今こそ笑顔で「をテーマに掲げ、母校への感謝と前年度コロナの為にOB祭を開催できなかった先輩方の想いを込めて、去年8月14日の夜に見事な火花を上げてくれました。当日の天気は朝から雨、しかし彼らの母校を想う熱い思いが伝わったのでしよう、奇跡的に火花打ち上げの数十分間だけ雨は上がり彼らの母校への想いがこもつた感動的な火花を我々高鍋高校にかかわる皆さん達に見せてくれました。それは高鍋高校の伝統と誇りが次世代の後輩たちへ立派に受け継がれていくと確信しました。

担当学年の皆様は、この経験を機につぎのステップに向けて頑張つて欲しいと心から願うところであります。来年度は平成11年の卒業生の皆様がOB祭を担当されます。今年のOB祭は本校百周年の年でもあり「高鍋高校百周年記念、高鍋高校OB祭」として百周年記念事業と共に11月に開催されます。感染症対策を心がけ、新型コロナウイルスの感染状況が大きく好転し、盛大に開催されることを心より願っております。

現在、進学者が少なくなつた背景には少子化はもちろんですが、他校への進学希望者が多くなつてきていることも事実です。文武両道、歴史と伝統の高鍋高校を復活させる為に、我々同窓会も何らかの策を考え、行動していかねければなりません。多くの中学生が高鍋高校に目を向け、他の地区から高鍋高校への進学を目標とし、魅力ある高鍋高校でなければならぬと心から願っています。これからの同窓会会員の皆様のご支援ご協力を賜りながら、高鍋高校百周年に向け、歴史と伝統を大切に、同窓会会員間の親睦はもとより、学校そして地域に貢献できるような活動してまいります。

令和4年度OB祭について

事務局長 井上 聡

令和4年度OB祭の事務局長として、一言ご挨拶申し上げます。

私たちは昨年9月に準備委員会を発足し、組織体制等について協議を重ね、昨年11月に実行委員会を正式に設立いたしました。先日、高鍋高校創立百周年記念行事実行委員会およびOB祭引継ぎ式に出席させていただきます。母校高鍋高校の歴史や、先輩方をはじめ卒業生の絆の深さに感銘を受けたところであります。

さて、私たちは1月に同窓会を開催し、当時の先生方や同窓生と再会を果たしました。卒業から23年を経たこの機会に旧交を温め、42歳の節目に迎えるOB祭に向けて、意識高揚を図ることができたと感じしております。

令和4年度OB祭のテーマは「恩のOONZ!」です。先輩方が続け伝えてきたことへ感謝の気持ち、そして先生方や先輩方、地域の皆様から頂いた恩を胸に、母校や地域の発展を図るため、一致団結して精一杯取り組んでいく所存です。

最後になりますが、今年のOB祭は高鍋高校創立百周年記念OB祭として11月18日、19日の開催を目指して準備しております。例年8月に行つておりますOB祭ならびに総会につきましても、高鍋高校創立百周年記念式典と同時に開催する予定になつておりますので、ご了承いただきまします。これからの実行委員会をサポートしつつ、鋭意準備を進めて参ります。今後とも皆様の一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度高鍋高校OB祭実行委員会役員名簿

Table with 2 columns: 番号 (Number) and 氏名 (Name). Rows include 1 実行委員長 小澤 正隆, 2 副実行委員長 杉田 友樹, 3 事務局次長 井上 聡, 4 事務局次長 小森 隼, 5 事業総務局長 瀬口 亮, 6 事業推進局長 山内 大輔, 7 事業運営局長 藤田 優雄.

令和3年度 同窓会育英会会長賞

同窓会育英会会長賞を受賞して



3年1組 松浦 琴音

この度、「同窓会育英会会長賞」を頂いたことを光栄に思います。ありがとうございます。私は3年間部活動、クラスにおいて互いに切磋琢磨し合える環境があり、私自身も成長することが出来ました。このような恵まれた環境で過ごすことが出来たのは学校の先生方、保護者、仲間達からの支えがあつてこそだと思ひます。支えてくださった方々に感謝し、大学生活ではなお一層精進し自立した大人になれるように頑張りたいです。

同窓会育英会会長賞を受賞して



3年4組 吉川 悠京

私はこの3年間文武両道を目指し日々過ごしてきました。その努力が、この度の会長賞を受賞することで3年間の努力が認められた気がして大変嬉しく思います。コロナウイルスで学校の行事や部活動の大会など、色々制限があつた3年間でしたが、それでも、幸せだつたと思ひえるのは先生方の、暖かい言葉やそばに居てくれた仲間たちのおかげだと思ひます。当たり前のように勉強したり、運動し

同窓会育英会会長賞を受賞して



3年6組 尾崎 優香

この度、同窓会育英会会長賞をいただいたことをとても光栄に思います。この3年間で探究活動や英語でのディベート、生徒会活動などを経験しました。その中で、多くの人に出会い、様々な考えに触れ、自分を磨くことができました。このようにな充実した高校生活を送ることができたのは、支えてくださった方々のおかげです。卒業後も感謝を忘れず、高鍋高校生としての誇りをもって、一層精進していきたいと思ひます。

同窓会育英会会長賞を受賞して



3年7組 丸山 優衣

この度は、同窓会育英

R3年度卒業生評議員・クラス世話役一覧

Table with 2 columns: 評議員 (Evaluators) and 世話役 (Class Secretaries). Rows include 303 富永 義也, 307 永友 来和, 301 渡部 蒔穂, 302 駒田 悠杜, 303 富永 義也, 304 松丸 颯太, 305 梅本 成輝, 306 守部 光, 307 小森 心優.



この成長を止めず、次の新しいステージでも色んなことに挑戦して、ますます自分を磨いていきたいと思ひます。

たりできることに感謝し、大学の4年間も文武両道に励みたいと思ひます。

会長をいただき、大変光栄に思います。ありがとうございます。私は、3年間、文武両道に励んで参りました。部活動ではキャプテンを務めさせていただき、たくさんの壁にぶつかりながらも、チームや先生に支えてもらい乗り越えることができました。学習面では、特に検定取得に力を入れました。放課後や隙間時間を使って練習したり、同じ目標を持つ仲間と切磋琢磨し、様々な検定を取得することができました。この文武両道を両立をしていく中で、自分の自信にも繋がりが、鳴海ヶ丘祭体育の部では副団長を務めることもできました。自分の可能性を試したいと思つていた私は、この3年間で、本当に成長しました。支えてくださった皆様のおかげです。

部活動実績

大会名	競技・部名	個人or団体	競技種目	成績	学 年	氏 名		
第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会宮崎県予選大会	ラグビー部	団体	ラグビー	優勝	3	(代)横山 巧輝		
					3	(代)吉川 悠京		
令和3年度宮崎県高等学校1年生大会ラグビーフットボール競技	ラグビー部	団体	ラグビー	準優勝	1	(代)佐光 将宗		
令和3年度宮崎県高等学校一年生体育大会(初心者部)	バドミントン部	個人		第3位	1	宮本 明里		
第48回宮崎県高等学校家庭クラブ研究発表大会	家庭クラブ	個人	ホームプロジェクト研究発表の部	優秀賞	2	河野 もか		
第1回宮崎ダイハツウェルカムスイーツコンテスト		個人		入賞	3	戸田 知里		
					2	(代)森 洸介		
令和3年度宮崎県高等学校文化連盟第4回写真撮影競技会	写真部	個人		入選	1	河野佑希乃		
					2	山村 弥生		
					2	山口 結鈴		
					2	児玉 姫乃		
					2	森 洸介		
					2	小淵 瑛琉		
					2	特選	1	河野佑希乃
					2	準優勝	2	(代)森 洸介

大会名	競技・部名	個人or団体	競技種目	成績	学 年	氏 名
令和3年度宮崎県高等学校新人放送コンテスト	放送部	団体	テレビ番組部門	第3位	2	(代)岩切 温慈
令和3年度県立高校CMコンテスト	生徒会	団体		優秀賞	1	(代)大窪日花里
令和3年度宮崎県高等学校新人大会剣道競技	剣道部	個人	女子個人	第2位	1	中武 萌生
令和3年度宮崎県高等学校読書感想文コンクール	書道部	個人		佳作	1	圖師 百彩
					3	樋口 桃果
					1	石田 真彩
					3	中村 彩愛
					3	黒木 心
					3	内匠屋杏実
					3	太田 百香
					3	杉尾 実香
					2	海野 莉生
					1	鈴木 光咲
1	江藤 朱里					

花園全国大会を終えて
ラグビー部主将 横山 巧輝

12月30日、尾道高校に負け、三年生にとって最後の花園が終わり、三年生の今年チームは、3月に行われた全国選抜大会で桐蔭学園に85対0の大敗からスタート。グラウンドを広く使ってボールを動かす展開力、相手にチャンスを与えないDFを目指してこの1年間練習してきました。

夏の高校総体では、無失点優勝したものの自分たちのミスが多く、また、自分たちでチームの雰囲気上げることもできず、心の底から喜べる優勝ではありませんでした。高校総体後は、日々の練習から声を出すことを意識しつつ、技術向上のために1つ1つのメニューにこだわりの持つようにはしました。

セブンス県予選で優勝し、その後のセブンス全国大会では、練習の成果が見え始め、全国14位の結果を残すことができました。

そして、少しずつではありますが、長崎北陽台との合宿、花園県予選、鹿児島実業との練習試合と自分たちのラグビーを試せる機会がありました。その経験を経て花園に挑みました。

全国花園大会初戦の磐城戦。前半から自分たちのリズムを作ることができ、AT、DF両方の面で相手を圧倒することができました。5年ぶりに初戦を突破。2回戦の尾道戦では、流れを作るものの、相手の前に上がるDFに圧倒



され何もできずに負けてしまいました。この試合を通して感じたことは、後輩たちに、花園で得た喜び、悔しさを忘れずにそして、目標である花園ベスト4を達成できるように頑張つてほしいと思いました。

これまでの高鍋高校ラグビー部は、沢山の方々に支えられてここまで来ることができました。心から感謝いたします。

そして、来年も高鍋高校ラグビー部への熱い応援をよろしく願っています。

JRC(青少年赤十字)部2022
JRC(青少年赤十字)部顧問 渡辺 幸一

世界で最も信頼され、国際的に頼られる赤十字の組織がここ高鍋高校にあるのは、さすがに伝統ある高鍋高校ならではのことだ。日本赤十字社から感謝状をいただくほどの献血活動(献血)、日赤や消防から学び体育祭で実践する救護活動(救護)、MRTで映像から学び考える平和学習(平和)、アフリカのウガンダや横浜、大阪などとオンラインで結びJICA(海外協力隊)経験者の話を聞く座談会(国際理解)、そして近日発行される高鍋町社会福祉協議会とコラボし1年間かけた災害ボランティア活動(防災)。これら赤十字7原則や赤十字の活動内容に沿った高鍋高校JRC(青少年赤十字)部の実践は、弱者救済を実践した高鍋高校にちなむ秋月種茂、上杉鷹山、石井十次の精神そのものだ。これからも高鍋高校JRC部は、地域社会のためと国家と世界のために尽くすことを誓います!



創立百周年記念事業募金のお願い

大正12年に財団法人高鍋中学校として設立以来、2022年をもって創立百周年という大きな節目を迎えるにあたり、創立百周年記念事業実行委員会を組織して記念にふさわしい事業を、次のように計画いたしました。

①事業計画

- (1) 記念式典日時：令和4年11月19日(土)
場所：高鍋高校体育館
- (2) 記念講演：調整中(2022年OB祭実行委員会と共催)
- (3) 記念誌刊行
- (4) 記念事業
 - ① 在校生の就学及び卒業生に対する進学支援基金
 - ② 鳴海ヶ丘会館(同窓会館)の大規模改修等
 - ③ 学校魅力化の推進(◎人工芝の整備・自習室の完備等)
 - ④ 部活動支援基金
 - ⑤ 百周年メモリアル施設整備等

②募金計画

- (1) 目標額：1億円
- (2) 募集期間：令和4年2月～
- (3) 募集口数：一口 5000円
- (4) 銀行振込

銀行名	支店	種別	口座番号
高鍋信用金庫	本店	普通	1424668
ゆうちょ銀行			009400198177
ゆうちょ銀行	099店	当座	0198177

【備考】一般寄附の広告掲載をご希望の方は、8月31日までに寄附をお願いいたします。

事務局からのお知らせ

明倫奨学金報告とお礼について

同窓会事務局長 檜室 秀幸

明倫奨学金に多くの有志の方々より寄付を賜り、誠にありがとうございます。この奨学金制度は皆様の寄付金によって賄われております。どうか今後とも変わらぬ御支援のほどお願い申し上げます。

令和3年度明倫奨学金寄付者

(令和3年4月以降)
高鍋高校関西同窓会 敬称略

※寄付者の公表は、同窓会支部、OB祭実行委員会、卒業生一同様に限らせて頂いております。企業及び個人の寄付者の公表は行っておりません。

(1) 高鍋信用金庫

【銀行名】高鍋信用金庫本店
(店番号001)
【口座番号】1360949
【口座名義】高鍋高校同窓会 育英会
代表 岩切 正司

※寄付金から手数料を差し引いた金額をお振り込みください。

(2) ゆうちょ銀行

【銀行名】ゆうちょ銀行
【口座番号】0170009141513
【加入者名】宮崎県立高鍋高等学校
同窓会「鳴海ヶ丘会」

※寄付金から手数料を差し引いた金額をお振り込みになるか、事務局が用意いたしました専用払込取扱票をご利用ください。



尚、一万円以上のご寄附をいただいた方には、記念誌1冊を贈呈いたします。左記ホームページに詳細は掲載しております。【<http://takanabe-hs.ed.jp/>】